

1 月 度 例 会 山 行 報 告 書		報告者	津田 廣一	参 加 メンバ一	CL : 津田 廣一 利栄子
		報告日	2/3		
山 域	富士山周辺	山行日	13年 1月 12日 (土) 日帰り		
山 名	長者ヶ岳・天子ヶ岳				

山行目的	雪化粧した富士山の景観を楽しむ	コースタイム (天候 : 天気図記号)
------	-----------------	---------------------

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局

ルート図 (地図を見て正確に)

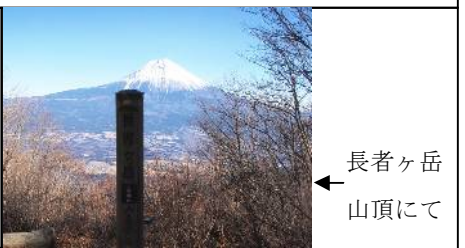
1/2.5 万地形図 : 人穴

1/12	晴れ
6:30	豊橋発
9:30	休暇村富士 P 着
9:40	駐車場発
10:20	田貫湖 P 分岐
10:50	テーブルベンチ 1本 (5分)
11:10	長者ヶ岳山頂 (20分)
12:10	天子ヶ岳山頂 (20分)
13:05	長者ヶ岳山頂 (25分)
14:30	駐車場下山 休暇村周辺散策&喫茶
15:20	駐車場発
19:00	豊橋着



〈山行報告〉 「天気良さそうだから、富士山でも見に行こう」と、急遽、決定。日帰り装備を詰め込んで自宅を6:30に出発。三ヶ日 IC から、少し戻って、第2 東名へ。途中で SA 休憩をはさみ、新富士 IC で降りて、田貫湖畔の休暇村富士を目指す。9:30 に到着、早速に準備をし、トイレを済ませて出発。富士山が田貫湖の向こうに大きく見える。昨年のも無山の時とは大違い。登山口は、やや急な山道が始まるが、20分も歩くと、田貫湖 P からの分岐に到着。ここも、ビューポイントだ。素晴らしい富士の姿に、二人して見惚れていると、3人連れのパーティが別ルートから登ってきた。「素晴らしい眺めですよ!」と、見晴らし場を譲ると、歓声を上げて写真を撮っている。その場を譲って、先へ登る。しっかりとした道が続き、歩き易い。気温も低いせいか、汗もあまりかかない。妻と雑談をしながら登っている内に、テーブルベンチのあるビューポイントで1本。干し柿を食べ、給水を取る。妻も、「全く疲れてないよ」と言い、小休止で先へ進むと20分程で長者ヶ岳山頂に到着、富士山の眺望が素晴らしい。反対側は南アルプス。10数人の人が、山頂で休憩していた。年配のご夫婦に写真を撮ってもらって、毛無山の話 (一番きつい山との事) で盛り上がる。何回も登られているらしい。人気のある山なのか、続々と、登山者が登って来る。時間も十分にあるので、天子ヶ岳まで行ってみる事

にした。一旦、降るだけ降って登り返す。ずっと富士が見えている。40分程で天子ヶ岳山頂へ。広い頂上だが見晴らしは今一つ。富士見台まで行って富士山を眺める。パラグライダーも優雅に飛んでいる。引き返し、長者ヶ岳山頂で、持ってきたトン汁を食べて下山。念の為に、経アイゼンを持ってきたが、雪は全くなく、冬の陽だまりハイク的な登山であった。下山後、田貫湖に映る逆さ富士を眺め、休暇村喫茶で、季節限定の



〈リーダー所見〉
手頃で楽しめる山だろうと、以前からチェックしていた山であるが、行ってみると期待通りに富士山の眺めが素晴らしく、又、快適に登れる山であった。天候にも恵まれて、つと富士山を眺めながらの山行であった。下山後、田貫湖に映った逆さ富士も見事で、一般の方へも紹介できる山だと思った。



確認
(リーダー)
津
13/02/03
田
作成
(報告者)
津
13/02/03
田